

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】令和3年12月9日(2021.12.9)

【公開番号】特開2021-129576(P2021-129576A)

【公開日】令和3年9月9日(2021.9.9)

【年通号数】公開・登録公報2021-042

【出願番号】特願2021-80578(P2021-80578)

【国際特許分類】

A 24 F 40/30 (2020.01)

A 24 F 40/40 (2020.01)

【F I】

A 24 F 40/30

A 24 F 40/40

【手続補正書】

【提出日】令和3年10月26日(2021.10.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

シガレットが挿入可能なケースと、

前記ケースに着脱自在に設けられる蒸気化器と、

前記ケースに設けられ、ユーザの操作如何によって前記蒸気化器が前記ケースに設けられた状態を保持させる第1作動と、前記ケースから前記蒸気化器の分離を許容する第2作動が可能な着脱操作部と、を含み、

前記着脱操作部は、

前記ユーザが操作可能に前記ケースの一側外部に露出され、前記ユーザの操作によって垂直方向に摺動自在な第1ボタン部材と、

前記ユーザが操作可能に前記ケースの他側外部に露出され、前記ユーザの操作によって垂直方向に摺動自在な第2ボタン部材と、

前記第1ボタン部材と連結され、前記ケースの一側内部に垂直方向に摺動自在に設けられる第1摺動部材と、

前記第2ボタン部材と連結され、前記ケースの他側内部に垂直方向に摺動自在に設けられる第2摺動部材と、を含むことを特徴とするエアロゾル生成装置。

【請求項2】

前記ケースは、

前記第1ボタン部材を垂直方向に摺動自在に収容するが、前記第1ボタン部材が摺動自在な上側臨界位置と下側臨界位置とを定義する第1摺動溝と、

前記第2ボタン部材を垂直方向に摺動自在に収容するが、前記第2ボタン部材が摺動自在な上側臨界位置と下側臨界位置とを定義する第2摺動溝と、を含むことを特徴とする請求項1に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項3】

前記着脱操作部は、

前記垂直方向に前記第1摺動部材を付勢する第1弾性部材と、

前記垂直方向に前記第2摺動部材を付勢する第2弾性部材と、をさらに含むことを特徴とする請求項1又は2に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 4】

前記ケースは、
垂直方向に延設され、前記第1摺動部材を摺動自在に収容する第1レール部材と、
垂直方向に延設され、前記第2摺動部材を摺動自在に収容する第2レール部材と、
前記第1弹性部材及び前記第2弹性部材を支持するベース部と、を含むことを特徴とする請求項3に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 5】

前記第1摺動部材は、前記蒸気化器側に突出する第1締結突起を含み、
前記第2摺動部材は、前記蒸気化器側に突出する第2締結突起を含み、
前記蒸気化器は、
前記第1締結突起を収容する第1締結溝と、
前記第2締結突起を収容する第2締結溝と、を含むことを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 6】

前記第1締結突起は、上側に突出する第1ストッパを含み、
前記第2締結突起は、上側に突出する第2ストッパを含み、
前記第1締結溝は、前記第1ストッパが上側に移動する場合、前記第1ストッパを収容するように上側に引込み形成され、
前記第2締結溝は、前記第2ストッパが上側に移動する場合、前記第2ストッパを収容するように上側に引込み形成され、
前記第1ストッパは、
前記着脱操作部が前記第1作動状態である場合、前記第1締結溝に収容され、前記蒸気化器の前記水平方向への移動を制限し、
前記着脱操作部が前記第2作動状態である場合、下側に移動して前記第1締結溝から分離され、前記蒸気化器の前記水平方向への移動を許容し、
前記第2ストッパは、
前記着脱操作部が前記第1作動状態である場合、前記第2締結溝に収容され、前記蒸気化器の前記水平方向への移動を制限し、
前記着脱操作部が前記第2作動状態である場合、下側に移動して前記第2締結溝から分離され、前記蒸気化器の前記水平方向への移動を許容することを特徴とする請求項5に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 7】

前記第1ストッパと前記第2ストッパは、傾斜面を含み、
前記蒸気化器が前記ケースに設けられる場合、前記蒸気化器は、前記傾斜面と接触して前記傾斜面に対して摺動されることで、前記第1ストッパ及び前記第2ストッパを下側に移動させることを特徴とする請求項6に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 8】

前記ケースは、
前記第1締結突起が前記ケースを貫通することで、前記第1締結突起を外部に露出させる第1ガイドホールと、
前記第2締結突起が前記ケースを貫通することで、前記第2締結突起を外部に露出させる第2ガイドホールと、を含み、
前記第1ガイドホールは、前記垂直方向に延設されることで、前記第1締結突起は、前記第1ガイドホールに沿って垂直方向に移動可能であり、
前記第2ガイドホールは、前記垂直方向に延設されることで、前記第2締結突起は、前記第2ガイドホールに沿って垂直方向に移動可能であることを特徴とする請求項5乃至7のいずれか1項に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 9】

シガレットが挿入可能なケースと、
前記ケースに着脱自在に設けられる蒸気化器と、

前記ケースに設けられ、ユーザの操作如何によって前記蒸気化器が前記ケースに設けられた状態を保持させる第1作動と、前記ケースから前記蒸気化器の分離を許容する第2作動が可能な着脱操作部と、を含み、

前記着脱操作部は、

前記ケースから前記蒸気化器に向かう方向に延設される第1回転軸を中心に回転自在に前記ケースの一側に設けられる第1リンク部材と、

前記ケースから前記蒸気化器に向かう方向に延設される第2回転軸を中心に回転自在に前記ケースの他側に設けられるが、前記第1リンク部材とかみ合って前記第1リンク部材の回動によって共に回転自在な第2リンク部材を含み、

前記第1リンク部材は、前記ケースの前記一側の外部に露出され、前記ユーザの操作によって前記第1リンク部材を、前記第1回転軸を中心に回転させるボタン部材を含むことを特徴とするエアロゾル生成装置。

【請求項10】

前記第1リンク部材は、前記第2リンク部材に向かう方向に延設される第1突出部材を含み、

前記第2リンク部材は、前記第1リンク部材に向かう方向に延設され、前記第1突出部材と接触する第2突出部材を含み、

前記ユーザが前記ボタン部材を加圧する場合、前記第1突出部材は、前記第1回転軸を中心に回転して前記第2突出部材を回転させることを特徴とする請求項9に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項11】

前記第1突出部材と前記第2突出部材との接触面は、傾斜面であることを特徴とする請求項10に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項12】

前記着脱操作部は、

前記着脱操作部が前記第2作動状態である場合の、前記着脱操作部の位置から、前記第1作動状態である場合の、前記着脱操作部の位置に復元されるように、前記第1リンク部材を付勢する第1弹性部材と、前記第2リンク部材を付勢する第2弹性部材と、を含むことを特徴とする請求項9乃至11のいずれか1項に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項13】

前記ケースは、前記第1弹性部材と前記第2弹性部材とを支持するベース部を含むことを特徴とする請求項12に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項14】

前記ボタン部材は、前記ケースの内側壁面に沿って延設され、前記着脱操作部が前記第1作動状態である場合、前記ケースの前記内側壁面にかみ合うことで、前記第1リンク部材の回転を制限する係止突起を含むことを特徴とする請求項9乃至13のいずれか1項に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項15】

前記第1リンク部材は、前記第2リンク部材側に突出する第1締結突起を含み、

前記第2リンク部材は、前記第1リンク部材側に突出する第2締結突起を含み、

前記蒸気化器は、

前記第1締結突起を収容するように一側に引込み形成される第1締結溝と、

前記第2締結突起を収容するように他側に引込み形成される第2締結溝と、を含み、

前記第1締結突起と前記第2締結突起は、

前記着脱操作部が前記第1作動状態である場合、それぞれ前記第1締結溝と前記第2締結溝に収容され、前記蒸気化器の前記水平方向への移動を制限し、

前記着脱操作部が前記第2作動状態である場合、それぞれ前記第1回転軸と前記第2回転軸とを中心に回転することで、前記第1締結溝と前記第2締結溝から分離され、前記蒸気化器の前記水平方向への移動を許容することを特徴とする請求項9乃至14のいずれか1項に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 16】

前記第1締結突起と前記第2締結突起は、傾斜面を含み、

前記蒸気化器が前記ケースに設けられる場合、前記蒸気化器は、前記傾斜面に対して摺動されることで、前記第1締結突起と前記第2締結突起を前記着脱操作部が前記第2作動状態である場合の位置に向かう方向に移動させることを特徴とする請求項15に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 17】

シガレットが挿入可能なケースと、

前記ケースに着脱自在に設けられる蒸気化器と、

前記ケースに設けられ、ユーザの操作如何によって前記蒸気化器が前記ケースに設けられた状態を保持させる第1作動と、前記ケースから前記蒸気化器の分離を許容する第2作動が可能な着脱操作部と、を含み、

前記着脱操作部は、

前記ケースから前記蒸気化器に向かう方向に延設される第1回転軸を中心に回転自在に前記ケースの一側に設けられる第1リンク部材と、

前記ケースから前記蒸気化器に向かう方向に延設される第2回転軸を中心に回転自在に前記ケースの他側に設けられる第2リンク部材と、を含み、

前記第1リンク部材は、前記ケースの前記一側の外部に露出され、前記ユーザの操作によって前記第1リンク部材を、前記第1回転軸を中心に回転させる第1ボタン部材を含み、

前記第2リンク部材は、前記ケースの前記他側の外部に露出され、前記ユーザの操作によって前記第2リンク部材を、前記第2回転軸を中心に回転させる第2ボタン部材を含むことを特徴とする請求項1に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 18】

前記着脱操作部は、

前記着脱操作部が前記第2作動状態である場合の、前記着脱操作部の位置から、前記第1作動状態である場合の、前記着脱操作部の位置に復元される方向に前記第1リンク部材を付勢する第1弾性部材と、前記第2リンク部材を付勢する第2弾性部材と、を含むことを特徴とする請求項17に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 19】

前記ケースは、前記第1弾性部材と前記第2弾性部材とを支持するベース部を含むことを特徴とする請求項18に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 20】

前記第1ボタン部材は、前記ケースの内側壁面に沿って延設され、前記着脱操作部が前記第1作動状態である場合、前記ケースの前記内側壁面にかみ合うことで、前記第1リンク部材の回転を制限する第1係止突起を含み、

前記第2ボタン部材は、前記ケースの内側壁面に沿って延設され、前記着脱操作部が前記第1作動状態である場合、前記ケースの前記内側壁面にかみ合うことで、前記第2リンク部材の回転を制限する第2係止突起を含むことを特徴とする請求項17に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 21】

前記第1リンク部材は、前記第2リンク部材側に突出する第1締結突起を含み、

前記第2リンク部材は、前記第1リンク部材側に突出する第2締結突起を含み、

前記蒸気化器は、

前記第1締結突起を収容するように一側に引込み形成される第1締結溝と、

前記第2締結突起を収容するように他側に引込み形成される第2締結溝と、を含み、

前記第1締結突起と前記第2締結突起は、

前記着脱操作部が前記第1作動状態である場合、それぞれ前記第1締結溝と前記第2締結溝に収容され、前記蒸気化器の前記水平方向への移動を制限し、

前記着脱操作部が前記第2作動状態である場合、それぞれ前記第1回転軸と前記第2回

転軸を中心に回転することで、前記第1締結溝と前記第2締結溝から分離され、前記蒸気化器の前記水平方向への移動を許容することを特徴とする請求項17乃至20のいずれか1項に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項22】

前記第1締結突起と前記第2締結突起は、傾斜面を含み、

前記蒸気化器が前記ケースに設けられる場合、前記蒸気化器は、前記傾斜面に対して摺動されることで、前記第1締結突起と前記第2締結突起を、前記着脱操作部が前記第2作動状態である場合の位置に向かう方向に移動させることを特徴とする請求項21に記載のエアロゾル生成装置。